

埼玉県景気動向指数

令和6年(2024年)12月分の概要

令和7年2月28日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 12月のCIは、先行指数：105.6、一致指数：110.5、遅行指数：91.0となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.6ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.80ポイント上昇し、6か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.91ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.5ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.03ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.37ポイント下降し、6か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.7ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、1.07ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.38ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C8: 県生産財出荷指数	0.31
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	0.28
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.28
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	-0.89
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.58
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.34
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-0.23
C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.21
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.14

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

